

<h2 style="margin: 0;">省エネ基準適否 チェックリスト</h2>	作成者：	記入日：
		年 月 日
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"></div> 物件名： </div>		
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"></div> <div> <h3 style="margin: 0;">地域の区分</h3> <p style="font-size: small;">→P.34~35</p> <p style="font-size: x-small;">◎建設地の地域の区分を確認してください。 ◎建設地は、都道府県名及び市町村名を記入してください。</p> </div> <div style="margin-left: 20px; text-align: center;"> <input type="checkbox"/> <h2 style="margin: 0;">3 地域</h2> </div> </div>		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div>建設地：</div> <div>都 道 市</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <div>府 県</div> <div>町 村</div> </div>		

1

断熱材の熱抵抗R

→P.16~21

◎断熱する部位と採用する断熱工法によって基準値が異なります。
◎断熱する部位とその部位の断熱工法をチェックし、「断熱材の製品名と厚さ」及び「熱抵抗 R」を記入のうえ、基準適否を確認してください。
◎1つの部位で複数の断熱工法を採用する場合は、それぞれの工法ごとに基準値を満たす必要があります。
◎1つの部位に複数の仕様がある場合は、性能が低い仕様（熱抵抗 R が小さい方）について記入してください。
◎該当する部位がない場合は、「該当部位なし」にチェックをしてください。

部位	断熱工法の基準値	断熱材の製品名と厚さ		熱抵抗 R [m ² ·K/W]	適否確認		
					該当部位なし	適合	不適
屋根	<input type="checkbox"/> 軸組充填：R≧4.6	製品名（又は断熱材の種類）	厚さ mm	R	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 桢組充填：R≧4.6						
	<input type="checkbox"/> 外 張：R≧4.0						
天井	<input type="checkbox"/> 軸組充填：R≧4.0	製品名（又は断熱材の種類）	厚さ mm	R	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 桢組充填：R≧4.0						
	<input type="checkbox"/> 外 張：R≧4.0						
壁	<input type="checkbox"/> 軸組充填：R≧2.2	製品名（又は断熱材の種類）	厚さ mm	R	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 桢組充填：R≧2.3						
	<input type="checkbox"/> 外 張：R≧1.7						
床 (外気に接する部分)	<input type="checkbox"/> 軸組充填：R≧5.2	製品名（又は断熱材の種類）	厚さ mm	R	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 桢組充填：R≧4.2						
	<input type="checkbox"/> 外 張：R≧3.8						
床 (その他の部分)	<input type="checkbox"/> 軸組充填：R≧3.3	製品名（又は断熱材の種類）	厚さ mm	R	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 桢組充填：R≧3.1						
土間床等の外周部分の 基礎壁 (外気に接する部分)*	<input type="checkbox"/> 軸組充填：R≧3.5	製品名（又は断熱材の種類）	厚さ mm	R	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 桢組充填：R≧3.5						
	<input type="checkbox"/> 外 張：R≧3.5						
土間床等の外周部分の 基礎壁 (その他の部分)*	<input type="checkbox"/> 軸組充填：R≧1.2	製品名（又は断熱材の種類）	厚さ mm	R	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 桢組充填：R≧1.2						

*玄関、勝手口等の土間床部分の断熱を省略する場合には、当該部分を除く基礎壁について確認してください。

2

開口部(窓、ドア)の熱貫流率U

→P.22~23

◎「製品名」及び「熱貫流率 U」を記入のうえ、基準適否を確認してください。
◎複数の仕様がある場合は、性能が低い仕様（熱貫流率 U が大きい方）を記入してください。

部位	基準値	製品名	熱貫流率 U [W/(m ² ·K)]	適否確認	
				適合	不適
窓	U≦2.3	製品名（又は建具とガラスの種類）	U	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ドア	U≦2.3	製品名（又は枠と戸の種類）	U	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3

設備機器の仕様

→P.24~25

▲下記に記載のない設備機器(床暖房など)を設置する場合、このチェックリストは使用できません。この場合、省エネルギー消費計算プログラムにより設置の適否を確認してください。(省エネ適合性判定)
◎暖冷房設備は、暖冷房する範囲を選択したのち、各々についていずれかを選択してください。
◎暖冷房設備を設置しない場合は、「設置しない」にチェックをしてください。

住戸全体を暖冷房 → ダクト式セントラル空調機で、ヒートポンプを熱源とするもの

居室のみを暖冷房
暖房と冷房の両方について以下のいずれかを選択

パネルラジエーターで以下のいずれかを熱源とし、かつ配管に断熱被覆があるもの

①~③のいずれかを選択

- ① 石油潜熱回収型温水暖房機【エコフィール】の熱効率 83.0% 以上のもの
- ② ガス潜熱回収型温水暖房機【エコジョーズ】の熱効率 78.9% 以上のもの
- ③ 電気ヒートポンプ温水暖房機（フロン系冷媒に限る）

ルームエアコンディショナーで、エネルギー消費効率の区分が (い) 又は (ろ) のもの

 FF 暖房機の熱効率 86.0% 以上のもの

冷房 → ルームエアコンディショナーで、エネルギー消費効率の区分が (い) 又は (ろ) のもの

設置しない

換気設備

右記のいずれかを選択

 ダクト式第一種換気設備(熱交換なし)で、ダクト内径が 75mm以上で、かつ DC モーター(直流)のもの
 ダクト式第二種 又は 第三種換気設備で、ダクト内径が 75mm以上のもの
 壁付け式第二種 又は 第三種換気設備のもの

給湯設備

右記のいずれかを選択

 石油潜熱回収型給湯機【エコフィール】のモード熱効率 81.3% 以上のもの
 ガス潜熱回収型給湯機【エコジョーズ】のモード熱効率 83.7% 以上のもの
 電気ヒートポンプ給湯機【エコキュート】のJIS効率 3.0 以上のもの

照明設備
 非居室の全ての照明に、LED 又は 蛍光灯 を設置している

